シリーズ
元気です
72

鳥取と映画をつなぐ人

清水 増夫 さん
Masuo Shimizu

とっとりフィルムコミッション

フィルムコミッションとは

フィルムコミッションとは、映画に限らず、テレビドラマや写真撮影など各種映像のロケーション（野外）撮影を行う団体のために、行政機関への各種申請や宿泊・移動などの支援を行う組織で、全国各地でそれぞれ活動が行われています。

とっとりフィルムコミッションは、平成17年1月に結成され、同年4月に鳥取県から特定非営利活動法人（NPO）の認証を受けました。「実は、私の定年退職と同時に立ち上げるように計画したんです。ちなみに、行政が関わっていないのは鳥取だけなんですよ」と理事長の清水さんは打ち明けます。他県のフィルムコミッションは、地域活性化・文化振興・観光振興を図る狙いから、公的機関が運営しているとのこと。

メンバーは会員制で、年会費を払って参加しています。「イベントの会場設営、エキストラの確保など、会員にはいろいろ手伝っていただきます。メリットは、会員証を付けていればロケが見学できること。有名な俳優の演技が間近で見られますよ」。

根っからの映画好き

清水さんの活動のルーツは30年以上前にさかのぼります。「日本アート・シアター・ギルド（注）という会社が製作した映画が若い我々にはとても魅力的だったんですが、鳥取では上映されなかったんです。映画館にも掛け合ったんですが『フィルム代が高い、内容が難しくて人が入らない、だからダメ』と言われてしまって…。よし、それなら自分たちでやろう、と思い立ち、『アートシネマとっとり』というグループを作って、上映しました。でも、やっぱり芸術的な映画は見る人が少なくて、赤字になってしまいました。映画上映は今でも続けています。プロジェクターもスクリーンも自前です。ちなみに私、エキストラでいくつか映画に出演しているんですよ。『砂の器』には旅行客役で出ました」と笑います。

砂丘と仁風閣が人気

フィルムコミッションを立ち上げてから3年弱で37本のロケーションを誘致しました。「鳥取砂丘は国立公園なので、以前は環境省から『三脚1台でも申請が必要』と言われました。きちんと手続きしているうちに信頼関係ができて、最近は1台くらいの簡

（注）1960～80年代に活動した、商業性に走らない芸術的な作品を多く製作・配給した映画会社。

鳥取砂丘でのロケーションのようす

単な撮影なら、申請は必要ないということになりましたね」と清水さん。

人気スポットは鳥取砂丘と仁風閣とか。「鳥取砂丘は自主製作の若者に人気なんです。砂漠化してしまった未来の東京や大阪というシチュエーションで撮っているみたいですね。仁風閣はヨーロッパの雰囲気があるので、ファッションのカタログや雑誌の撮影が多いです」。

最近ではロケ地が観光地になることも珍しくありません。「安倍なつみさんが写真集の撮影に鳥取砂丘に来たあとで、自身のブログに『鳥取砂丘は日本ではないみたいだった』と書いてくれたら、とたんに観光客が増えた、なんてこともあります」。

古くは、大正14年（1925年）に、尾上松之助主演の『荒木又右衛門』の撮影隊が鳥取砂丘に来ています。昭和初期には年に何本もロケ隊が来て、鳥取砂丘は『ロケのメッカ』と呼ばれていました。清水さんによれば「ある主演男優が『近いうちに鳥取砂丘に撮影所ができるかも』なんて言ったとか」。

夢は「映画製作」

映画好きの夢は、撮影支援にとどまりません。「一つは大規模な映画祭の開催。映画愛好者だけでなく市民ぐるみの参加で、1週間くらいの映画祭を開きたいですね。もう一つは映画作り。ロケにずっと付き添っていると『自分にも映画が撮れるんじゃないだろうか』と思うようになってね。もちろん大作でなく、短編を撮ってみたいですね。こんな風に思っている人は少なくないと思うんですよ。『鳥取砂丘を舞台にした5分間の映画のコンテスト』なんてのを開いたら、全国から映画好きが撮影に集まって来ますよ」と目を輝かせます。

〝好きこそものの上手なれ〟を地で行く清水さんの活躍は、これからも鳥取のまちを映画を通して活性化していくに違いありません。

CATV ケーブルテレビ

いなば ぴょんぴょんネット

アナログ 2ch　デジタル 11ch

《3月の番組ガイド》

鳥取市行政番組

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週火・金・土

週２回の番組で、鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介します。

【特集】
- ▷食育らくらくクッキング
- ▷ごみの新しい分別ルール
- ▷鳥取市自治基本条例
- ▷ 2009 鳥取・因幡の祭典

食育らくらくクッキング

【中継放送】
- ▷市議会３月定例会

一般質問の模様を 10:00 から生放送、19:00 から再放送

火曜日版は、週末に行われたイベントなどを中心に放送します。

静止画文字情報『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週金・土

イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内します。

いなばぴょんぴょんネット 自主制作番組

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

春を迎え稲作の準備が始まったようすや、農作物の栽培技術を学ぶ農業塾開講の話題などをお送りします。

地域情報番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

ひなまつりなどの地域の伝統行事や、卒業・卒園を迎える子どもたちの話題をお送りします。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介します。

お知らせ

いなばぴょんぴょんネットの番組が地上デジタルテレビでご覧になれます。設定や操作方法など、詳しくは下記にお問い合わせください。

情報をお寄せください！

いなばぴょんぴょんネット TEL (0857)22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。
番組はホームページでも紹介しています。
http://www.inabapyonpyon.net

2ch